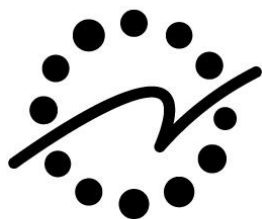


事業報告

2025 年度（2025 年 4 月～2026 年 3 月）



Ohmi Network Center

淡海ネットワークセンター

公益財団法人 淡海文化振興財団

事業概要

<2025 年度の内容>

当財団は、設立以来、地域の個性や魅力を高めたり、暮らしをよりよくするための活動、地域や社会の課題解決に自主的に取り組む活動など、市民活動を総合的に支援する組織として、「情報提供」、「組織基盤強化」、「市民活動支援」、「人材育成」、「未来ファンドおうみ」の 5 本の事業を柱に、取り組みを進めてきたところである。

こうした中、2025 年度は 2025 年 3 月に策定した新たな中期計画（2025 年度～2029 年度）に基づき、県内の市民活動を支援するにあたっては、地域の中間支援組織との連携と役割分担を踏まえ、特に県域の中間支援組織として担うことが適切な役割を重点取り組みとして事業を展開することに努めた。

相談業務においては、アウトリーチにおける相談を開始し、フォーラム等の開催については、地域のセンターと共催で実施することで、地域での課題の共有や多様な主体の交流の場づくりなどを支援することができた。

未来ファンドおうみ事業においては、企業訪問を積極的に行い、目標額を上回る寄付金を受領することができた。助成金事業では、20 団体を採択し、円滑に事業を実施していただいた。

人材育成事業においては、おうみ未来塾は 18 期生が入塾し、フィールドワークと連続講座の前期カリキュラムを終え、1 月からは 4 つのグループに分かれて活動に邁進している。また、今年度より、地域人材としての中間支援組織スタッフのスキルアップ研修を検討・試行したが、今後は体系的な研修プログラムの策定を目指していくものとする。

2025 年度事業執行状況（報告）

目次

【1】情報提供事業

- （1）インターネットの活用 （2）PR 動画の作成

【2】組織基盤強化事業・市民活動支援事業

- （1）相談業務 （2）市民活動ふらっとルーム、ワークコーナーの運営
- （3）フォーラム、セミナー等の開催
- （4）職員研修事業 （5）NPO サポート業務
- （6）市民活動支援センターとの連携 （7）事業評価普及事業
- （8）市民活動応援プロジェクト （9）その他

【3】人材育成事業

- （1）第 18 期おうみ未来塾 （2）おうみ未来塾運営委員会
- （3）卒塾生ネットワークづくり・活動の見える化 （4）中間支援組織スキルアップ研修会

【4】未来ファンドおうみ事業

1. 助成金事業

- （1）2024 年度助成事業 （2）2025 年度助成事業
- （3）助成先団体中間相談会・交流会 （4）2026 年度助成事業
- （5）未来ファンドおうみ運営委員会

2. 寄付金受領

【5】運営、総務

- 1. ガバナンス 2. 各種委員会等への参画
- 3. 職員研修、勉強会 4. 賛助会員

【1】情報提供事業

- ・インターネットの活用においては、2021 年度より新しい情報提供ツールとして「インスタグラム」を展開しており、フォロワー数も伸びている。
- ・また、2025 度は、おうみ未来塾第 18 期生募集に際し、インスタグラム、フェイスブックによる SNS 広告を配信し、応募の増加につなげることに活用した。
- ・情報交流誌「おうみネット」については、昨今の社会情勢の変化(SDGs への貢献並びに SNS の普及や郵便料金の引き上げ等)を鑑み、2025 年 3 月 1 日発刊第 126 号をもって廃刊とし、ホームページに情報を集約することとした。

(1) インターネットの活用

①ホームページ

- アクセス数 29,593 件（前年 30,103 件）
- ページビュー数 76,426 件（前年 67,352 件）

②メールマガジン「おうみネット e マガジン」

- 登録読者数 861 件
- 配信回数（759 号～782 号） 24 回（前年 24 回）

③インスタグラム 随時投稿 フォロワー数 518 名

④フェイスブック 随時投稿

⑤SNS 広告 配信 2 回

(2) PR 動画の作成

2025 年度は未来ファンドおうみの仕組みを広く知っていただき、寄付文化の醸成につなげるための P R 動画（約 3 分半）を制作し、2025 年 9 月より YouTube にて配信(74 回視聴)するとともにセミナー等の会場でも観ていただく機会を設けた。

【2】組織基盤強化事業・市民活動支援事業

- ・ふらっとルームの利用者は前年同期より減少した。ふらっとサロンを開催しなかったことや利用する活動団体の減少等によるものと考えられる。
- ・ふらっとルーム内に「おうみ良うなる！元気商品プロジェクト」の寄付付き商品展示コーナーを開設するなど、ふらっとルームの有効活用に取り組んだ。
- ・相談は、対面での相談は前年同期と同数であったが、電話・E メールによる相談が減少（71 件→40 件）したため、前年同期と比べて 31 件の減少となった（98 件→67 件）。
- ・市民活動フォーラムについては、アウトリーチの一環として、今回一般財団法人ハートランド推

進財団並びに近江八幡市との共催で、近江八幡市において、県内市民活動団体や企業等の活動紹介や情報交換を深めることを目的に開催した。

・夏休みで学校給食が無くなることから、ピアザ淡海館内の諸団体にも呼びかけ、フードドライブを実施した。集まった食材等については、NPO 法人 CAZN 様を通じ、必要とされる方々に配布いただいた。



(1) 相談業務

①相談

相談件数 67 件（前年 98 件）

（アウトリーチによる相談 6 件を含む。）

②県庁出張相談 （6月に7回）（前年：6月に4回）

定款変更 0 件（前年 1 件）

窓口相談・事業報告等受付 101 件（前年 70 件）

(2) 市民活動ふらっとルーム、ワークコーナーの運営

ふらっとルーム利用者数 368 人（前年 786 人）

ワークコーナー利用者数 144 人（前年 127 人）

■「元気商品プロジェクト展示コーナー」

未来ファンドおうみ おうみ良うなる!元気商品プロジェクト(寄付つき商品)の商品展示コーナーを昨年度に引き続き開設した。現在 6 商品を展示中

■フードドライブ専用ボックス

フードドライブに取り組む NPO 法人 CASN 様より預かり設置

■クッキー等置き菓子コーナーの設置

NPO 法人あめんどさんの利用者が製造されたクッキー等の菓子コーナーを設置

(3) フォーラム、セミナー等の開催

①市民活動フォーラム 2025

【写真 1・2】

市町の間支援センターでは単独での開催が容易でない規模のフォーラムであることから共催の話を好意的に受けていただき、初めて大津市以外での開催となった。市町の間支援センターの支援にもつながったと考えている。

●共催 淡海ネットワークセンター・一般財団法人ハートランド推進財団・
近江八幡市

●テーマ 何を「開く」と地域がかわる?～「開く」をキーワードに地域づくりを考えよう～

●開催日時 2025 年 11 月 30 日（日） 13:00～17:00

●場 所 近江八幡市岡山コミュニティセンター

●内 容

県内の NPO、市民活動団体、行政、企業等（社会貢献活動に意欲的）の交流やネットワークづくり、情報交換を深める

●ショートレクチャー

・谷口 知宏さん

福知山公立大学地域経営学部教授

●トークセッション

・小川貴子さん（八幡堀てふてふ幸せ道商店街）

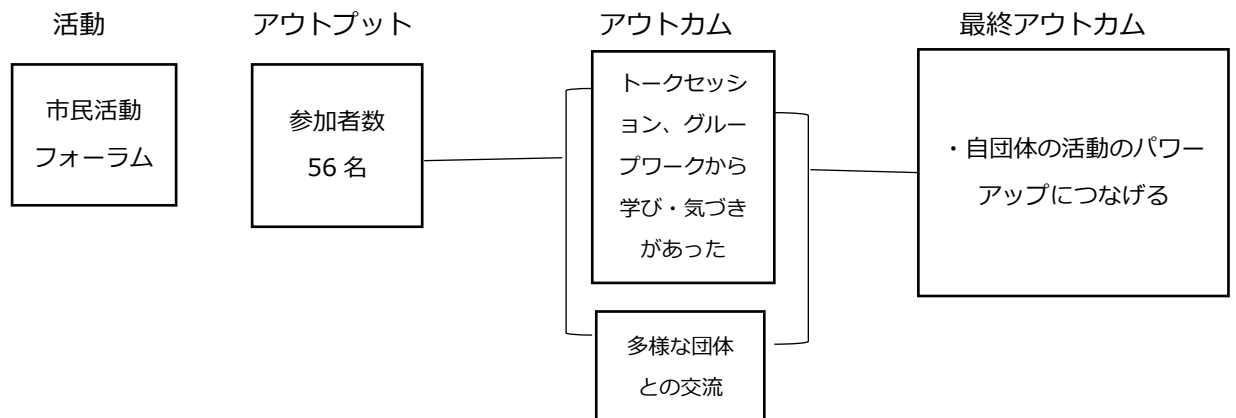
・岡山泰士さん（一般社団法人シガーシガ）

・徳田嘉仁さん（一般社団法人くわくわ企画・徳田医院）

・小寺慎吾さん、小林大恭さん（京都信用金庫膳所支店・守山支店）

●グループワーク

●参加者 56 名



●アンケート結果

・フォーラム全体の満足度：5 点（25 人）、4 点（3 人） 平均 4.9 点

・ショートレクチャーやトークセッションからの学びや気づき
：5 点（16 人）、4 点（12 人） 平均 4.6 点

・グループワークを通しての学びや気づき
：5 点（14 人）、4 点（12 人）、3 点（2 人） 平均 4.4 点

・参加者同士、交流が出来たか：5 点（20 人）、4 点（8 人） 平均 4.7 点

●参加者感想（抜粋）

・ゲストの活動が、それぞれに柔軟でありながらしっかりとしたビジョンを持っておられ勉強になった。

・終始リラックスした雰囲気の中で交流することができました。「ひらく」というキー

ワードを中心に全体が進んでいったので、わかりやすく学びを得ることができた。

- ・ 講座を受けるだけでなく、講師の方や参加者と交流する時間があったのが、とてもよかった。
- ・ スピーカーもとても素敵なお活動ばかりで学びにつながった。

②ファンドレイジングセミナー

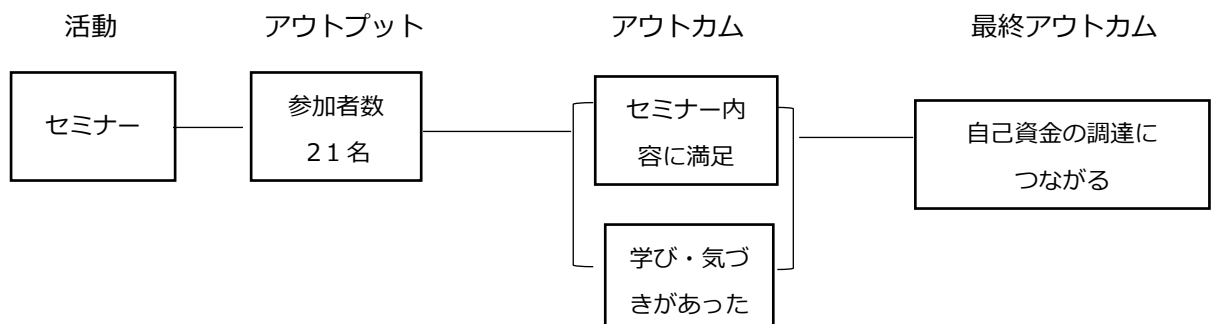
【写真3】

甲賀市まちづくり活動センター まるーむ会議室で開催。メイン講師を県外から、事例発表者を甲賀市外（東近江市）からお呼びした。

市町の間支援団体は、自地域の活動が他域の参考なることをあまり理解していないので、当センターがきっかけを作ればと提案をいただいたことから今回の企画となった。

提案いただいたとおり、感想にもおおいに参考になったとの声が多く、地域間の繋がりも含め、この事業を通して市町の間支援団体および地域への支援のひとつとなったのではないかと思う。

- テーマ 「資金調達ってなに？基本のキ」
～事例に学び、小さな一歩を踏み出そう～
- 開催日時 2025 年 12 月 17 日(水)13:30～16:00
- 場 所 まちづくり活動センター まるーむ
- 講 師 北村政記さん（認定ファンドレイザー・奏ワークス株式会社）
- 事例発表 東近江 FC レジリエンス 高橋 平さん
近江鉄道映画制作実行委員会 ムラヤマ・J・サーシさん
- 内 容 「資金調達」について、特に寄付にスポットをあて講師より、「資金調達」の基本について、また「寄付」を実際に集め活動資金としている団体の事例発表から資金調達の基本を学んだ。
- 参加者 21 名



- アンケート結果
 - ・ セミナーの満足度：5 点（11 人）、4 点（6 人） 平均 4.6 点
 - ・ 本講座での新たな学び：5 点（13 人）、4 点（3 人）、3 点（1 人） 平均 4.7 点
- 参加者感想（抜粋）
 - ・ 登壇者が三者三様で、いろんな視座があってよかった。

・これまでファンドレイジングに関する知識は持っていたが、セミナーに参加し、講演や具体的な事例を拝聴することで、どの知識が実践につながる確かなものへと深まった。

(4) 研修事業

課題解決型協働推進セミナー

【写真4】

- 開催日時 2026年1月20日(火) 13:30~16:00
- 場 所 207 会議室
- 主 催 淡海ネットワークセンター (共催 滋賀県)
- 趣 旨 担い手不足や地域活動の固定化といった滋賀県内共通の地域課題に対し、新たな解決策を探る実践的な学びの場とする。特に、若者の地域参画に焦点を当て、どのように関係性を構築し共に地域の未来を創っていくのか、その視点と手法を得る機会とする。
- テーマ 若者と共に地域の未来を創る～続ける力・支える関係性～
- 内 容
 - ・講義、話題提供
 - ・事例発表
 - ・パネルディスカッション
- 講 師 成安造形大学 未来社会デザイン共創機構 講師 田口真太郎さん
- 事例発表 あそびが寺 代表理事 綿谷駒太郎さん
かなめカフェ 代表 知田絵里子さん
浅井湯田地域づくり協議会 地域活力プランナー 野村祐美子さん
- 開催方法 ハイブリッド開催 (会場、オンライン)
- 参加者
 - ・参加人数 34 名 (会場 19 名、オンライン 15 名)
 - ・参加者属性 行政 14 名、中間支援組織 9 名、おうみ未来塾生 17 期 18 期 3 名
その他 3 名、スタッフ 5 名
- アンケート結果 (5 段階評価 5 = 満足 1 = 不満)

セミナー全体の満足度	平均値 = 4.0
講義からの学び、気づき	平均値 = 4.3
事例発表の満足度	平均値 = 4.2
パネルディスカッションの満足度	平均値 = 4.0

行政、中間支援組織および市民団体のいずれもが、若者とのつながり方がわからず悩んでおり、事例が知りたい、何とかヒントが得たいという思いで参加されていた。アンケート

結果から「若者と共に地域を創っていくには何が必要か」に対する回答に、“関係性”と“継続・持続性”というキーワードがたくさん出ており、そのほとんどが「“関係性”と“継続・持続性”が難しい」と回答していた。この共通課題を解決していく手立てとして、従来のやり方や手法にとらわれず、新たなプラスアルファを考える機会になったと感じている。

今回、初めてハイブリッド配信を試みたところ参加者の約半数がオンライン受講だった。次年度以降もハイブリッド配信が必須になると考えている。

（５）NPO サポート業務

未来ファンドおうみ 2025 年度助成採択団体を主たる対象として、それら団体の活動支援等のため、職員が活動現場等を訪問あるいは面談してサポートを行った。

- 団体、事業数 20 団体
- 訪問・面談回数 延べ 25 回

団 体 名	訪問・面談回数
まいばら本と人をつなぎ隊	1
チームエンパワーメント	2
一般社団法人ぼくみん	2
JAGUAR の部屋	1
日和寺子屋大津	1
浅井湯田地域づくり協議会フレンドリー部会	1
ひら森のがっこう	1
TANAKAMI こども環境クラブ	1
特定非営利活動法人 甲賀の環境・里山元気会	2
湖城が丘サロン	1
hachimom	1
ままもののわ -Moms without Borders-	1
もりやまこども日本語学習クラブ	1
特定非営利活動法人あめんど	1
一般社団法人このゆびとまれ	3
特定非営利活動法人地域で創る土曜日 夢の学習	1
音楽劇団 Ryu 陣	1
びわこ木育クラブ	1
ママパスポートこうかこなん	1
一般社団法人木づかいプロジェクト	1

（６）市民活動支援センターとの連携

【写真５】

①第１回市民活動支援センター意見交換会

- 開催日 2025 年 6 月 10 日（火）
- 場 所 県民交流センター207 会議室
- 内 容 「自己紹介ワーク」
「相談業務についてのレクチャー」
たかしま市民協働交流センター 坂下靖子さん、
まちづくりネット東近江 藤 一道さん
「グループディスカッション」
 - ・相談業務で“私が大事にしていること
 - ・相談業務のレクチャーからの気づき、情報共有
 - ・中間支援ネットワークを利用して互いにアドバイスできる関係構築
- 参加者 21 団体 33 名
 - ・大津市市民活動センター
 - ・ハートランド推進財団
 - ・甲賀市まちづくり活動センター
 - ・しが NPO センター
 - ・まちづくりスポット大津
 - ・まちづくりネット東近江
 - ・ながはま市民協働センター
 - ・つなぎステーションしが
 - ・公益財団法人 滋賀県スポーツ協会
 - ・たかしま市民協働交流センター
 - ・滋賀県社会福祉協議会
 - ・レイカディア大学えにしの会
 - ・龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター
 - ・滋賀県共同募金会
 - ・守山市民交流センター
 - ・野洲市市民協働室（市民協働センター）
 - ・米原市地域振興課
 - ・栗東市自治振興課
 - ・湖南市企画調整課まちづくり協働推進室
 - ・滋賀県県民活動生活課
 - ・淡海ネットワークセンター

②第2回市民活動支援センター意見交換会

- 開催日 2025 年 10 月 30 日（木）
- 場 所 東近江市文化交流センターA 会議室
- 内 容 「“広報”意見交換ワークショップ」
まちづくりネット東近江 森下瑠美さん・藤 一道さん
「おうみ社会貢献賞」の紹介
滋賀県市町村振興協会 宮川智寛さん
- 参加者 11 団体 17 名
 - ・まちづくりネット東近江
 - ・まちづくりスポット大津
 - ・ハートランド推進財団
 - ・しが NPO センター
 - ・たかしま市民協働センター
 - ・ながはま市民協働センター
 - ・（公財）滋賀県市町村振興協会
 - ・野洲市市民協働室（市民協働センター）
 - ・守山市民交流センター
 - ・湖南市企画調整課まちづくり協働推進室
 - ・淡海ネットワークセンター

③第3回市民活動支援センター意見交換会

- 開催日 2026 年 2 月 18 日（水）
- 場 所 守山市交流センター 1・2 研修室
- 内 容 「各市町の事業所との連携状況および手段」について意見交換
「地域住民参加型イベントとその実施フロー」について意見交換
- 参加者 11 団体 15 名
 - ・まちづくりネット東近江
 - ・まちづくりスポット大津
 - ・ハートランド推進財団
 - ・草津市コミュニティ事業団
 - ・しが NPO センター
 - ・ながはま市民協働センター
 - ・甲賀市まちづくり活動センター
 - ・野洲市市民協働室（市民協働センター）

- ・守山市民交流センター
- ・龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター
- ・淡海ネットワークセンター

（７）事業評価普及促進事業

【写真６】

設立５年目を迎え課題も見え始めた市民吹奏楽団「ういんどあんさんぶる樂樂」とともに同団体の「組織基盤強化」のための事業評価に取り組んだ。活動の洗い出し、課題共有、対応策の検討等に取り組むことで、体制の見直しや持続可能な活動について考えた。

①前年度の取り組み（経過）

ビジョンの明確化を図る → ビジョン作成、共有 → ビジョン達成に向けて

第１回 2024.7.28 第１回 MTG（参加：運営メンバー（５名））

- ・なぜ事業評価に取り組むのか
- ・ういんどあんさんぶる樂樂の洗い出し。

第２回 2024.8.12 第２回 MTG（参加：団員約 20 名）

- ・団員によるういんどあんさんぶる樂樂の可視化（グループワーク）

第３回 2024.10.14 第３回 MTG（参加：運営メンバー（５名））

- ・運営メンバーによるロジックモデルの作成

第４回 2024.11.9 第４回 MTG（参加：運営メンバー（５名））

- ・前回のロジックモデル作成の続き、完成へ

※ ２月・ういんどあんさんぶる樂樂による外部、内部のアンケート調査

②2025 年度の取り組み

外部講師によるワークショップ 2025.6.23 19:30～21:30（参加：団員 22 名）

- 開催日時 2025 年 6 月 23 日（日）19:30～21:30
- 場 所 ふれあいプラザ大会議室（明日都浜大津 5 階）
- 講 師 高平 亮さん（岡山 NPO センター代表理事）
- 内 容 2024 年度に掲げたミッションからビジョンを固め、活動の方向性、果たすべき役割などを共有する。

（８）市民活動応援プロジェクト

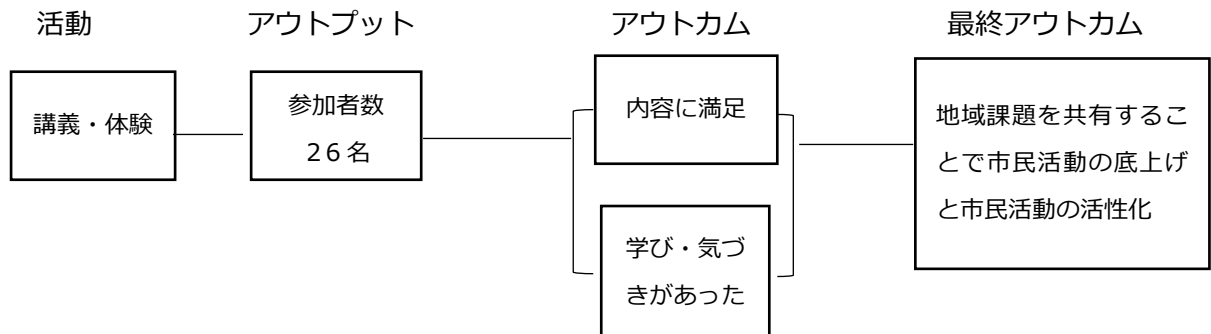
【写真７】

地域課題を自分事として捉えることについて考えるために、寄付をテーマとして講義と『哲学対話』という手法を取り入れて開催した。地域の課題を共有する場の提供と、課題解決の糸口を、新しい手法を用いて見つけていくきっかけを作る場とした。昨年度は単独で大津市での開催としたが、市町の間支援団体との共催で彦根市で開催した。

市民自治とまちの希望づくり ～寄付から考える、わたしたちの「自家発電するまち」～

- 開催日時 2026 年 2 月 4 日（水）13：20～17：00
- 場 所 彦根市男女共同参画センター「ウィズ」
- 共 催 彦根市男女共同参画センター
滋賀大学地域連携教育推進センター
- 講 演 今井紀明さん（認定 N P O 法人 D × P 理事長）
- 哲学対話 沼波洋子さん（てへぺろ社会科実験室）
柴田雅美さん（滋賀大学 産学公連携推進機構 特命教授）
- 内 容 財政難等の理由から公共施設の閉鎖や市民サービスの見直しが進むなかで、まちに暮らす市民自身が、もっと自分たちのまちについて考えることが必要になってきた。そのひとつが「寄付」という行動であり、それは単にお金を渡すだけではないことを、ほぼ寄付で運営している N P O 法人の代表者から「寄付とは何か」を学び、哲学対話を通して深堀することで、自分たちひとりひとりがまちを支えるきっかけにつなげる。

●参加者 26 名



●アンケート・参加者感想（抜粋）

- ・講演の満足度：5 点（18 人）、4 点（2 人） 平均 4.9 点
- ・哲学体験の満足度：5 点（11 人）、4 点（9 人） 平均 4.5 点
- ・今井さんのお話、とても具体的で勉強になった。どの自治体も財政難で補助金にはあまり頼れず、自治体では応えられないニーズも多いので寄付はやはり必要。そこを具体的に語れる機会はありがたかった。
- ・多様な寄付の在り方・考え方があることを寄付のあり方を改めて考えさせられた。「寄付とはこうあるべき」という固定概念を見直す機会となった。

(9) その他

企業連携・マッチング事業

ア) 2025 年度「げんさん食育 NPO 基金」に採択された「一般社団法人このゆびとまれ」さんが製作・販売している「飛び出し人形」について、げんさんのキャラクターである「げんちゃん」で作成出来ないかと提案したところ、同法人みんなで作成し寄贈したいとの申し出を受ける。

げんさん谷口社長から喜んで受けたいとの回答を得て贈呈式を開催する。現物を見て谷口社長も大いに喜ばれ、その場で30基の追加発注をいただくこととなった。



イ) 守山市社会福祉協議会の岡田氏より「多様な子どもたちの居場所づくり」のような活動をしている方を講師として紹介してほしいとの依頼があり、「NPO 法人あめんど」さんにおつなぎした。代表の恒松氏に応諾いただけた。

ウ) 「一般社団法人異オネットワーク」代表の谷川氏から、ボランティア募集のニーズがあり、「レイカディア大学同窓会大津支部」につなぐ。

直接お話いただいた結果、交渉を進めていただくこととなる。

【3】人材育成事業

- ・第18期おうみ未来塾を開講し、塾生24名を迎えることができた。



- ・卒塾生とのネットワークづくりを強化し現塾生と卒塾生、事務局との交流も積極的に行った。
- ・卒塾生が地域等で実践されている活動の「見える化」を進めるため、ホームページに卒塾生の活動を掲載・紹介するページを作成した。これから地域活動を始めたい方、現在活動中の方、また関心のある活動の紹介や、卒塾生どうしの情報交換や活動のヒントとなるようなデータベースとして活用していく。
- ・塾生募集にあたって、パンフレットやホームページもリニューアルし、SNS 広告も配信した。本講座、サブ講座については、講義を動画撮影しアーカイブとして学べるようにした。

(1) 第 18 期おうみ未来塾

【写真 8・9】

①募集活動

ア) 募集期間

- ・ 1 次募集 2025 年 5 月 13 日～7 月 12 日 (60 日間)
- ・ 2 次募集 2025 年 7 月 15 日～8 月 16 日 (33 日間)

イ) 説明会開催 6 回

6/8 大津・草津、6/15 長浜、6/28 甲賀、6/14 オンライン、6/27 オンライン

②選 考

ア) 選考方法 小論文、面談

イ) 応募者面談

- ・ 合同面談会開催日 2025 年 7 月 26 日(土)
- ・ 個別面談 2025 年 8 月 1 日～8 月 25 日

ウ) 選考委員

- ・ 根木山恒平 NPO 法人碧いびわ湖常務理事
- ・ 大河原佳子 公益財団法人 滋賀県国際協会 評議員
- ・ 中島みちる 子民家エトコロ 代表
- ・ 南 圭子 淡海ネットワークセンター事務局長

エ) 選考結果 応募者 24 名、入塾者 24 名

③講座等

ア) 入塾式 2025 年 9 月 6 日(土) 滋賀県民交流センター203 会議室

- ・ 18 期開講記念トーク (おうみ未来塾運営委員：藤田知丈委員、根木山恒平委員、大河原佳子委員、山本泰裕委員、中島みちる委員)
- ・ 講演「地域プロデューサーの心得」 藤田知丈委員

イ) 本講座

	開催日・フィールド・講師・出席者数
第1回	2025年9月21日(日)
	能登川町：子民家エトコロ
	「チームビルディング」 中島みちるさん(おうみ未来塾運営委員・12期卒塾生) 「“生きづらさ”の中を生きる若者たち」 島村恒平さん(あいとうむすび 代表理事) 「いまどきの子育て事情と、心が折れる子どもたち」 中島みちるさん(おうみ未来塾運営委員・12期卒塾生)
	20名
第2回 第3回 (合宿)	2025年10月4日(土) 米原市柏原：中山道柏原宿
	「哲学対話」 柴田雅美さん(11期卒塾生) 滋賀大学産学公連携推進機構 特命教授 沼波洋子さん(てへぺろ社会科実験室 代表) 「柏原のまちづくり」 山本泰裕さん(おうみ未来塾運営委員・11期卒塾生) 「柏原のまちづくり拠点めぐり」 柏 lab. (中村充彦さん) flow_山源 (渡部 優さん)
	22名
	2025年10月5日(日)：米原市曲谷：MAGATANIA
	「曲谷集落・姉川ダム散策」 藤田知丈さん(おうみ未来塾運営委員・7期卒塾生) 「琵琶湖水源の森と文化を守り活かす～伊吹山・湖北～」 ①伊吹山レンジャーの取組 鯉登千尋さん(伊吹山レンジャー) ②スーパー生木ラボの取組 鈴木恒平さん(スーパー生木ラボ 代表) ③人と森の健康、地域に根ざした小さな経済づくり 藤田知丈さん
	21名
第3回 補講	2026年1月10日(土)
	キラリエ草津
	「チームでの学びと事業計画づくり」 藤田知丈さん(おうみ未来塾運営委員・7期卒塾生)
	16名

第4回	2025年11月9日(日)
	湖南市：Infinity ヴィレッジ
	「多文化共生社会の実現にむけて」 上原ジャンカルロさん(甲賀市市民活動推進課多文化共生推進係長) 「感謝～外国人市民が暮らしやすい地域とは～」 上森秀夫さん(INFINITY 株式会社 代表取締役) 「ゲストスピーチ」 宇佐見ジュリアナ 春美さん(株式会社 one bound 代表取締役) 木田由希子さん(滋賀語学研修センターBOKUDA 代表) 「在住の外国にルーツをもつ人との対話」 講師と塾生の対話 「グループ発表」 大河原佳子さん(おうみ未来塾運営委員・7期卒塾生)
	21名
第5回	2025年12月6日(土)
	守山市：あまが池プラザ
	「自然再生農園(碧いびわ湖)見学」 根木山恒平さん(おうみ未来塾運営委員・7期卒塾生) 「生きる力を育む! community salon★GOENの取組」 河嶋慶子さん(GOEN 代表) 今井由莉さん(おうみ未来塾 17期卒塾生 GOEN 副代表) 「地域活動のためのコミュニティ・オーガナイズ」 根木山恒平さん(おうみ未来塾運営委員・7期卒塾生)
	19名

ウ) サブ講座

第1回 2025年11月1日(土)

- 場 所 淡海ネットワークセンター ふらっとルーム
- テーマ 「ソーシャルビジネス 知っておきたいお金のはなし」
講師 高橋好美さん(合同会社 soraumi 代表)
- 出 席 塾生13名 事務局3名 計16名

第2回 2025年12月7日(日)

- 場 所 滋賀県立男女共同参画センター 研修室A
- テーマ 「未来を想像する～夢語り授業～」
講師 西 利範さん(大人の夢語り案内人)
- 出 席 塾生13名 事務局1名 計14名

第3回 2026年1月17日(土)

- 場 所 コラボしが21 3階中会議室1
- テーマ 「地域プロデューサーのためのSNS活用講座」
講師 伊藤友重さん(滋賀県よろず支援拠点コーディネーター)
- 出 席 塾生19名 事務局2名 計21名

第4回 2026年2月11日(土)

- 場 所 コラボしが21 3階中会議室1
- テーマ 「地域プロデューサーのためのT A交流分析」
講師 大角 毅さん(願望実現請負人)
- 出 席 塾生17名 事務局2名 計19名

第5回 2026年3月8日(日)

- 場 所 淡海ネットワークセンター ふらっとルーム
- テーマ 「地域課題に取り組む上で、行政と円滑に協創していくためのノウハウやコツについて」
講師 長谷川祐介さん(大津市政策調整部企画調整課 主査)
- 出 席 塾生16名、事務局1名 計17名

工) 塾生会

第1回 2025年9月6日(土)

- 場 所 滋賀県民交流センター203会議室
- 内 容 「塾生同士の交流」 21名

第2回 2025年9月21日(日)

- 場 所 能登川町：子民家エトコロ
- 内 容 「グループ形成に向けて・テーマの案」 19名

第3回 2025年10月4日(土)

- 場 所 米原市：中山道柏原宿
- 内 容 「グループ形成に向けて」 22名

第4回 2025年10月5日(日)

- 場 所 米原市曲谷：MAGATANIA
- 内 容 「グループ形成に向けて」 21名

第5回 2025年11月9日(日)

- 場 所 湖南市：Infinity ヴィレッジ
- 内 容 「グループ形成に向けて」 21名

第6回 2025年11月29日(土)

- 場 所 淡海ネットワークセンター ふらっとルーム
- 内 容 「グループ形成に向けて 雑談会」 6名

第7回 2025年12月6日(土)

- 場 所 守山市：あまが池プラザ
- 内 容 「グループ形成に向けて」 17名

④グループ活動

ア) グループ活動オンライン相談会

- 開催日 2026年2月3日(火)、2月5日(木) オンライン開催
- 内 容 「グループ活動計画書についてのアドバイス」 18名

イ) グループ活動目標発表会

- 開催日 2026年2月23日(月)
- 場 所 県民交流センター 207 会議室
- 出席者 塾生 21 名 卒塾生 3 名 計 24 名

《グループ活動》

①グループ名 「バック・トゥ・ザ・ビワコ」 人数 6 名

活動地域 大津市、高島市の琵琶湖周辺

テーマ レッツ エンジョイ！ ビワコ クリーン！ ゴミとヨシでビワコ
漕ぎ出せ！

②グループ名 縁パワーメント山内 人数 6 名

活動地域 甲賀市山内地区

テーマ 地域内をキラキラに、地域外からも人を呼び込んで活発な状態を作る

③グループ名 石山めぐリズム 人数 7 名

活動地域 大津市石山地区

テーマ 急がず、無理せず、関係性を育てながら、継続可能な地域コミュニテ
ィを築く

④グループ名 MUSUBI-AI@米原 人数 5 名

活動地域 米原市大野木地区

テーマ 地域もファミリーも若い世代も楽しむ！地域の魅力と共創人口倍増
プロジェクト

(2) おうみ未来塾運営委員会

①運営委員

- ・ 藤田知丈 暮らシフト研究所 代表
- ・ 根木山恒平 NPO 法人碧いびわ湖 常務理事
- ・ 大河原佳子 公益財団法人 滋賀県国際協会 評議員
- ・ 中島みちる 子民家エトコロ 代表
- ・ 山本泰裕 ji-mo design 代表

②開催日・場所

- ・第1回 2025年4月23日(水) 子民家エトコロ(東近江市)
- ・第2回 2025年7月8日(土) オンライン
- ・第3回 2026年2月3日(火) オンライン

(3) 卒塾生ネットワークづくり・活動の見える化

【写真10】

①卒塾生との交流

ア) 卒塾生ネットワーク会議の開催

- ・第1回 2025年5月20日(火) 「卒塾生ネットワーク会議」
- ・第2回 2025年9月6日(土) 「卒塾生ネットワーク事業の推進について」
- ・第3回 2025年9月16日(火) 「卒塾生ネットワーク会議」
- ・第4回 2025年12月19日(金) 「卒塾生ネットワーク会議」

イ) 「おうみ未来塾卒塾生の会」の開催

- 開催日 2026年1月31日(土)
- 場 所 らくいちカフェ(近江八幡市) 21名

②卒塾生紹介ページの作成

- ・ホームページ掲載件数 32件

(4) 中間支援組織スキルアップ研修会

【写真11・12】

①新人研修

- 開催日 2025年9月11日(木)
- 場 所 県民交流センター305 会議室
- 内 容 「変わる担い手～中間支援に求められる対応の基本と応用」
講師：NPO 法人 きょうと NPO センター
サブチーフ事業コーディネーター 土坂のり子さん
- 参加者 10 団体 17 名
 - ・しが NPO センター
 - ・草津市コミュニティ事業団
 - ・甲賀市まちづくり活動センター
 - ・たかしま市民協働交流センター
 - ・大津市社会福祉協議
 - ・米原市地域振興課
 - ・東近江市まちづくり協働課
 - ・甲賀市市民活動推進課

- ・滋賀県県民活動生活課
- ・淡海ネットワークセンター

●アンケート結果（5段階評価 5＝満足 1＝不満）

研修での学び、気づき 平均値＝3.8

講義の理解度・満足度 平均値＝3.8

②ファシリテーション研修

●開催日 2025年10月30日(木)

●場 所 東近江市文化交流センター A会議室

●内 容 「ファシリテーション研修～今、求められる役割とスキル～」

講師：認定特定非営利活動法人 しが NPO センター 事務局長

認定特定非営利活動法人 まちづくりネット東近江 代表理事

西川実佐子さん

●参加者 10団体 22名

- ・まちづくりネット東近江
- ・ハートランド推進財団
- ・甲賀市まちづくり活動センター
- ・しが NPO センター
- ・ながはま市民協働センター
- ・たかしま市民協働交流センター
- ・野洲市市民協働室（市民協働センター）
- ・東近江市まちづくり協働課
- ・滋賀県県民活動生活課
- ・淡海ネットワークセンター

●アンケート結果（5段階評価 5＝満足 1＝不満）

研修での学び、気づき 平均値＝4.6

講義の理解度・満足度 平均値＝4.8

③他府県事例研修

●開催日 2025年11月19日(水)

●場 所 県民交流センター305会議室

●内 容 「多様な事例から学ぶ中間支援の在り方」

テーマ：『若者の地域参画促進』

講師：まちとしごと総合研究所 共同代表 三木俊和さん

- 参加者 8 団体 13 名
 - ・まちづくりスポット大津
 - ・しが NPO センター
 - ・ながはま市民協働センター
 - ・ハートランド推進財団
 - ・近江八幡市役所
 - ・野洲市市民協働室（市民協働センター）
 - ・栗東市自治振興課
 - ・淡海ネットワークセンター
- アンケート結果（5 段階評価 5 = 満足 1 = 不満）
 - 研修での学び、気づき 平均値 = 4.7
 - 講義の理解度・満足度 平均値 = 4.5

【4】未来ファンドおうみ事業

【写真 13～18】

- ・2025 年度の助成事業においては、どの団体も概ね順調に活動が行われた。

1 助成金事業

（1）2024 年度助成事業

助成先団体成果発表会の開催

- 開催日 2025 年 5 月 10 日(土)
- 場 所 ピアザ淡海(県民交流センター会議室)
- 発表団体数/事業数 14 団体/14 事業 助成決定額 2,400,000 円

《びわこ市民活動応援基金（地域活性化事業）	3 団体	900,000 円
チームエンパワーメント		
ういんどあんさんぶる樂樂		
特定非営利活動法人琵琶故知新		
《びわ湖の日基金》	1 団体	200,000 円
神田山を守り育てる会		
《積水化成品基金》	1 団体	200,000 円
特定非営利活動法人 甲賀の環境・里山元気会		
《笑顔あふれるコープしが基金》	3 団体	300,000 円
びわこ環境サークル		

ははこ

こどものノリシロ

《ナカザワ NEO フレンドシップ基金》 1 団体 100,000 円

特定非営利活動法人 米原市多文化共生協会

《げんさん食育 NPO 基金》 1 団体 100,000 円

特定非営利活動法人 NPO 子どもネットワークセンター天気村

《湖国文学活動応援むらさき基金》 2 団体 200,000 円

鳩の会

風のかけたる

《びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金》 2 団体 400,000 円

木たまご東近江

東近江市あらゆる場面で木を使う推進協議会

(2) 2025 年度助成事業

①助成する基金の種類

8 基金

- ・びわこ市民活動応援基金（地域活性化事業・若者応援事業）
- ・びわ湖の日基金
- ・積水化成品基金
- ・笑顔あふれるコープしが基金
- ・ナカザワ NEO フレンドシップ基金
- ・げんさん食育 NPO 基金
- ・湖国文学活動応援むらさき基金
- ・びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金

②募集活動

- 募集期間 2024 年 11 月 8 日～2025 年 1 月 10 日（64 日間）
- 説明会 5 回（11/16 大津、11/20 米原、11/22 甲賀、11/26 長浜、11/29 大津）

③審査

- 一次審査（書類審査） 2025 年 2 月 8 日（土）※34 団体・34 事業
- 二次審査（プレゼン） 2025 年 3 月 8 日（土）※17 団体・17 事業

④採択団体数/事業数 20 団体/20 事業 助成決定額 3,166,734 円

《びわこ市民活動応援基金（地域活性化事業）》 4 団体/4 事業

助成決定額 986,560 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
まいばら本と人をつなぎ隊 【新規】	図書館本とレクリエーションで、笑顔が溢れる高齢者施設に！	米原市	86,560 円
チームエンパワーメント 【継続 2】	インクルーシブシネマ ～障がい児、家族で映画館に行こう！～	彦根市	300,000 円
一般社団法人ぼくみん 【新規】	文化的体験と地域交流を楽しむ文化の祭典 「たかしまサーカス」	高島市	300,000 円
JAGUAR の部屋【新規】	みんなでつくる！みんなが活躍！JAGUAR の畑	草津市	300,000 円

《びわこ市民活動応援基金（若者応援事業）》 2 団体/2 事業

助成決定額 203,174 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
日和寺子屋大津【新規】	世界と私がつながるところ寺子屋日和	大津市	93,174 円
浅井湯田地域づくり協議会 フレンドリー部会【新規】	湯田っ子合宿	長浜市	110,000 円

《びわ湖の日基金》

2 団体/2 事業

助成決定額 577,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
ひら森のがっこう【新規】	鶴川の自然を未来につなぐみんなの小さな森づくりプロジェクト	大津市	300,000 円
TANAKAMI こども環境クラブ【新規】	び・わ・こ まるごとプロジェクト ～ビワイチ+環境学習+田んぼ～	大津市	277,000 円

《積水化成品基金》

1 団体/1 事業

助成決定額 200,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
特定非営利活動法人甲賀の 環境・里山元気会 【継続 3】	山をきれいにして里山を好きになろう！	甲賀市	200,000 円

《笑顔あふれるコープしが基金》

3 団体/3 事業

助成決定額 300,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
湖城が丘サロン【新規】	地域高齢者の集い、交流を支援する湖城が丘サロン	大津市	100,000 円
hachimom 【新規】	産後親子に安心を生む出すためのベビーシャワーと産前クラス	近江八幡市	100,000 円
ままとものわ -Moms without Borders- 【新規】	外国にルーツのある家族と日本人家族の交流会	大津市	100,000 円

《ナカザワ NEO フレンドシップ基金》

1 団体/ 1 事業

助成決定額 100,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
もりやまこども日本語学習クラブ【新規】	日本語指導が必要な外国にルーツを持つこども達の学習支援事業	守山市	100,000 円

《げんさん食育 NPO 基金》

2 団体/2 事業

助成決定額 200,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
特定非営利活動法人あめんど【再】	僕らが主役の課外授業～次世代に引き継ぐ食文化～	大津市	100,000 円
一般社団法人このゆびとまれ【新規】	障がいのある方が「食」を通して地域貢献できる環境づくり	高島市	100,000 円

《湖国文学活動応援むらさき基金》

2 団体/2 事業

助成決定額 200,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
特定非営利活動法人地域で創る土曜日夢の学習【新規】	本に親しみ読書を推進するための夢の学習 布絵本研究会	甲賀市	100,000 円
音楽劇団 Ryu 陣【新規】	オリジナルの音楽劇で地域のお話を知ってもらおう！	近江八幡市	100,000 円

《びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金①》

2 団体/2 事業

助成決定額 200,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
びわこ木育クラブ【新規】	拡がれ！滋賀の木育、木育の実践者向け講習会事業	大津市	100,000 円
ママパスポートこうかこなん【再】	木育！妊婦さん、ママ、赤ちゃんに木を使う 大切さを伝える	甲賀市	100,000 円

《びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金②》

1 団体/ 1 事業

助成決定額 200,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
一般社団法人木づかいプロジェクト【継続 6】	100 年の森づくりビジョン 東近江市・あらゆる場面で木を使うプロジェクト	東近江市	200,000 円

(3) 助成先団体中間報告・相談会

- 開催日 2025 年 10 月 11 日（土）
- 場 所 ピアザ淡海(県民交流センター会議室)
- アドバイザー 平岡俊一氏（滋賀県立大学環境科学部准教授）
- 参加団体数 18 団体 23 人

(4) 2026 年度助成事業

①助成する基金の種類

10 基金

- ・びわこ市民活動応援基金
- ・びわ湖の日基金
- ・積水化成品基金
- ・笑顔あふれるコープしが基金
- ・ナカザワ NEO フレンドシップ基金
- ・げんさん食育 NPO 基金
- ・湖国文学活動応援むらさき基金
- ・びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金
- ・奥田工務店子育て応援基金【新設】
- ・滋環協こども環境基金【新設】



②募集活動

- 募集期間 2025 年 11 月 15 日（土）～2025 年 1 月 15 日（金）（64 日間）
- 説明会 5 回（11/20 甲賀、12/6 大津、12/16 長浜（2 回）、12/23 大津）

③審査

- 一次審査（書類審査） 2026 年 2 月 14 日（土）※31 団体・31 事業
（うち 1 団体審査辞退）
- 二次審査（プレゼン） 2026 年 3 月 14 日（土）※10 団体・10 事業

④審査委員

（運営委員）

- ・平岡俊一 滋賀県立大学環境科学部准教授 （委員長）
- ・大平正道 地域づくりアドバイザー
- ・南 圭子 淡海ネットワークセンター事務局長

(審査委員)

- ・ 福井久美子 認定特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス副理事長
- ・ 岡田啓子 おうみ未来塾 9 期生
- ・ 坂下靖子 たかしま市民協働交流センター事務局長

⑤採択団体数/事業数 20 団体/20 事業 助成決定額 3,190,000 円

《びわこ市民活動応援基金（地域活性化事業）》 2 団体/2 事業 助成決定額 600,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
特定非営利活動法人 あそびが寺【新規】	こどもとつくるこどもの居場所『放課後自習寺』	愛荘町	300,000 円
チームエンパワーメント 【継続 3】	「優しさの見える街プロジェクト」	彦根市	300,000 円

《びわこ市民活動応援基金（若者応援事業）》 2 団体/2 事業 助成決定額 370,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
滋賀県モバイル屋台プロジェクト【新規】	地域で新たなつながりを作ろう！モバイル屋台プロジェクト	大津市	200,000 円
浅井湯田地域づくり協議会フ レンドリー部会【継続 2】	湯田っ子合宿	長浜市	170,000 円

《びわ湖の日基金》 3 団体/3 事業 助成決定額 820,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
ぼてじゃこトラスト【再】	30 周年記念誌作成：淡水魚保全と会運営ノウハウの 次世代への継承	大津市	300,000 円
森と湖を未来へつなぐ会	琵琶湖水系のための石積み WS と地域の自然のアー カイブプロジェクト	大津市	300,000 円
TANAKAMI こども環境ク ラブ【継続 2】	び・わ・こ まるごとプロジェクト part2	大津市	220,000 円

《積水化成品基金》 1 団体/1 事業 助成決定額 200,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
特定非営利活動法人甲賀の環 境・里山元気会【継続 4】	元気な里山になるよう山の整備をして皆で楽しもう (里山整備)	甲賀市	200,000 円

《笑顔あふれるコープしが基金》

3 団体/3 事業

助成決定額 300,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
特定非営利活動法人ふれ愛パーク【新規】	「輝け、今の自分！」創る事を自信に繋げる、みんなの居場所作り	甲賀市	100,000 円
和っ家-WAcKA-【新規】	夜泣きカフェ～眠れない夜に、ひとりにしない居場所づくり～	愛荘町	100,000 円
そっこん/ぞっこん/山内【新規】	高齢者の知恵と技を活用した持続可能なモノづくり事業	甲賀市	100,000 円

《ナカザワ NEO フレンドシップ基金》

1 団体/1 事業

助成決定額 100,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
もりやまこども日本語学習クラブ【継続 2】	日本語指導が必要な外国にルーツを持つ こども達の学習支援事業	守山市	100,000 円

《げんさん食育 NPO 基金》

1 団体/1 事業

助成決定額 100,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
一般社団法人このゆびとまれ【継続 2】	障がいのある方が「食」を通して社会力を培い、地域貢献できる環境づくり	高島市	100,000 円

《湖国文学活動応援むらさき基金》

1 団体/1 事業

助成決定額 100,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
音楽劇団 Ryu 陣【継続 2】	オリジナルの音楽劇で地域のお話を知ってもらおう！	近江八幡市	100,000 円

《奥田工務店子育て応援基金》

5 団体/5 事業

助成決定額 500,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
一般社団法人やさいごー【新規】	野菜をテーマにした移動式の子ども食堂	大津市	100,000 円
社会福祉法人日野友愛会【新規】	誉の松こども食堂	日野町	100,000 円
NPO 法人 CASN【再】	食と学びのトワイライトステイ	大津市	100,000 円
社会福祉法人グローながはま ながはまこども食堂【新規】	社会福祉法人グローながはま ながはまこども食堂	長浜市	100,000 円
のうちえん×オムスビの会【新規】	稲作×四季×口育食育で子どもの生きる力を育む事業	守山市	100,000 円

《滋環協こども環境基金》

1 団体/ 1 事業

助成決定額 100,000 円

団体名	事業名	地域	助成決定額
しがローカル SDGs 研究会 【新規】	小学生のプラごみ研究会「R キッズ」推進事業	大津市	100,000 円

(5) 未来ファンドおうみ運営委員会

(運営委員)

- ・ 平岡俊一 滋賀県立大学環境科学部准教授 (委員長)
- ・ 大平正道 地域づくりアドバイザー
- ・ 南 圭子 淡海ネットワークセンター事務局長

●開催日・場所

- ・ 第 1 回 2025 年 7 月 29 日 淡海ネットワークセンター
- ・ 第 2 回 2025 年 9 月 18 日 淡海ネットワークセンター

2 寄付金受領

(1) 受領額 5,776,566 円 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

寄付者名	金額	基金名
元滋賀県職員親睦会【新規】	32,029 円	びわこ市民活動応援基金
株式会社 近江兄弟社【新規】	30,000 円	
株式会社 材光工務店	100,000 円	
びわこ総合サービス 株式会社	100,000 円	
株式会社 アテクト【新規】	100,000 円	
株式会 TAMAYURA	500,000 円	
株式会社 ヨシケイ滋賀	10,000 円	
株式会社 伊藤佑ホールディングス	100,000 円	
オオヤマホールディング 株式会社	100,000 円	
株式会社 向茂組	100,000 円	
鳥居 静夫	100,000 円	びわ湖の日基金
甲西陸運 株式会社	100,000 円	
有限会社 ノリアキ工房	5,550 円	
株式会社 いのうえ	10,710 円	
富田酒造 有限会社	12,999 円	
株式会社 叶匠壽庵【新規】	10,000 円	
一般社団法人 比良里山クラブ	20,000 円	
滋賀 TCM 株式会社【新規】	100,000 円	
近江ユニキャリア 株式会社【新規】	100,000 円	

株式会社 ロハス長浜	16,398 円	びわ湖の日基金
株式会社 メリーゲートホールディングス (株式会社 鮮魚たかぎ)	200,000 円	
株式会社 JINEN	17,000 円	
一般社団法人 HAYA-ASHI【新規】	500,000 円	
花文造園土木 株式会社【新規】	30,000 円	
積水化成成品工業 株式会社	300,000 円	積水化成成品基金
株式会社 ナカザワ	200,000 円	ナカザワ NEO フレンドシップ基金
元三フード 株式会社	300,000 円	げんさん食育 NPO 基金
匿名	230,000 円	湖国文学活動応援むらさき基金
匿名	500,000 円	びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金
株式会社 奥田工務店【新規】	1,000,000 円	奥田工務店子育て応援基金【新設】
一般社団法人 HAYA-ASHI【新規】	521,880 円	BIWA100 みらい基金【新設】
滋賀県環境整備事業協同組合	300,000 円	滋環協こども環境基金【新設】
水上 敏彦	30,000 円	淡海ネットワークセンター運営基金

(2) おうみ良うなる元気商品プロジェクト

①プロジェクト参加企業

参加企業数 6 企業

②広報

- ・ポスターの作成
- ・ふらっとルームでの展示

【5】運営、総務

1 ガバナンス

(1) 評議員会の開催

①第 33 回評議員会（決議の省略）

- 開催日 2025 年 4 月 1 日（火）
- 議 題 ・評議員並びに理事の選任について

②第 34 回評議員会

- 開催日 2025 年 6 月 18 日（水）
- 議 題 ・2024 年度決算関係の承認(案)について
- ・理事並びに監事の選任(案)について
- ・2024 年度事業報告について
- ・2024 年度事業等評価について

- ・公益財団法人淡海文化振興財団中期計画について
- ・2025 年度事業計画について

(2) 理事会の開催

①第 57 回理事会

- 開催日 2025 年 3 月 28 日(金)
- 議 題
 - ・2024 年度収支補正予算(案)について
 - ・設立 30 周年事業に向けた特定費用準備資金計上(案)並びに取扱規程(案)について
 - ・淡海文化振興財団中期計画(案)について
 - ・2025 年度事業計画(案)および収支予算(案)等について
 - ・就業規則の一部改正(案)について
 - ・理事長の報酬の件について
 - ・第 33 回評議員会の招集について

②第 58 回理事会

- 開催日 2025 年 5 月 21 日 (水)
- 議 題
 - ・2024 年度事業報告(案)について
 - ・2024 年度決算(案)について
 - ・2024 年度事業等評価(案)について
 - ・役員候補者(案)について
 - ・評議員会の招集(案)について
 - ・理事長及び常務理事の職務執行状況報告について

③第 59 回理事会(決議の省略)

- 開催 2025 年 6 月 18 日(水)
- 議 題
 - ・理事長および常務理事の選定の承認について

④第 60 回理事会

- 開催日 2025 年 12 月 11 日(木)
- 議 題
 - ・事業執行状況について
 - ・ファンドの運営状況について
 - ・2026 年度予算の見積もり状況について
 - ・理事長及び常務理事の職務執行状況報告について

⑤第 61 回理事会

- 開催日 2026 年 3 月 19 日(木)
- 議 題
 - ・2025 年度収支補正予算(案)について
 - ・2026 年度事業計画(案)及び収支予算(案)等について
 - ・理事長の報酬について
 - ・第 35 回評議員会(決議の省略)の招集(案)について

(3) 監事監査の実施

2024 年度監事監査

- 実施日 2025 年 5 月 15 日 (木)
- 場 所 公益財団法人淡海文化振興財団 理事長室
- 内 容 ・ 2024 年度事業報告
・ 監査および監査報告

(4) 月次理事長報告の実施、週次事務局会議の実施

2 各種委員会等への参画

会議名	参加者
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会	櫻田
滋賀県特定非営利活動法人指定委員会	南
大津市市民活動センター第三者評価委員会	南
守山市さんさんまちサポ助成金審査委員会	南
守山市豊かな市民活動のまち応援事業認定委員会	南
長浜市市民協働推進会議	南
近江八幡市まちづくり団体育成支援補助金審査会	南
草津市指定管理者選定評価委員会	南
野洲市市民活動促進懇話会	稲葉
滋賀県共同募金会理事会	南
社会福祉法人しがぎん福祉基金評議員会	南
淡海フィランソロピーネット運営委員会	南
社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会評議員選任・解任委員会	南
令和 7 年度滋賀県災害ボランティアセンター運営協議会担当者会議	原田・辻

3 職員研修、勉強会

会議名	開催日	参加職員
さんさんまちサポフォーラム・まちづくりリーダー研修会	2025 年 5 月 24 日 (土)	辻
「社会的活動とまちづくり」～平野学区まちづくり協議会 (滋賀短期大学)	2025 年 5 月 28 日 (水)	稲葉
第 1 回健康滋賀しが共創会議「新しい暮らし方」を考える ワーキングチーム (オンライン)	2025 年 6 月 4 日 (金)	辻
滋賀県産業支援プラザヒアリング	2025 年 6 月 13 日 (金)	辻
滋賀県社会福祉協議会ヒアリング	2025 年 6 月 25 日 (水)	辻

社会保険算定基礎説明会（オンライン）	2025 年 6 月 26 日（木）	稲葉
滋賀県よろず支援拠点 滋賀よろずセミナー 「Web マーケティング入門」	2025 年 6 月 26 日（木）	岡角
「東近江のまちづくりと中間支援のこれまでとこれから」 研究報告 & 意見交換会	2025 年 7 月 5 日（土）	辻・稲葉
遺贈寄付セミナー（非営利団体向け）	2025 年 7 月 24 日（木）	辻
国際教育教材体験フェアin滋賀2025 つながる・ひろく・まなびあう：ワークショップデザイン入門	2025 年 8 月 5 日（火）	稲葉
NPO 支援センター初任者研修会 2025（オンラン）	2025 年 8 月 29 日（金）	稲葉
次世代育成フォーラム～子ども・若者の居場所を支える～ （オンライン）	2025 年 10 月 3 日（金）	辻
第 3 回健康滋賀しが共創会議「新しい暮らし方」を考える ワーキングチーム（オンライン）	2025 年 10 月 16 日（木）	辻
しが協同集会 2025 いま、「協同」の時代 ～「働く」「暮らす」と地球の未来を見つめて～	2025 年 11 月 2 日（日）	稲葉
（株）アインズヒアリング	2025 年 11 月 7 日（金）	辻
企業・団体の社会貢献活動トップセミナー	2025 年 11 月 12 日（水）	南・辻
源泉所得税の年末調整説明会 大津納税協会	2025 年 11 月 14 日（金）	稲葉
市民活動支援者担当者会議	2025 年 12 月 18 日（木）	稲葉
大津高等学校「第 1 学年第 2 学期総合的な探究の時間」に かかるインタビュー活動（フィールドワーク）	2025 年 12 月 16 日（火）	辻
つなぐサロン中間支援組織のノウハウを分け合う会 ～事務局スタッフ・人材の悩み～	2026 年 1 月 7 日（水）	南
NPO 法人・非営利型一般社団法人を自ら立ち上げる方法	2026 年 1 月 17 日（土）	辻
助成サミット 2025	2026 年 1 月 21 日（水）	辻
滋賀県立大学への OCN との連携にかかる相談	2026 年 1 月 27 日（火）	岡角
健康しが共創会議 WT「新しい暮らし方考えるフォーラム」 「新しい暮らし方」が拓く、組織と社会のウェルビーイング	2026 年 2 月 5 日（木）	岡角・辻
ひとまちキラリ実務講座③	2026 年 2 月 7 日（土）	辻
淡海フィランソロピーネット 30 周年記念フォーラム	2026 年 3 月 23 日（月）	南

4 賛助会員（2026 年 3 月 31 日現在）

（1）会員数

個人 100 名

法人・団体 15 団体

（2）会費計（受領）

525,000 円